



東北大学

報道機関 各位

リリース先：宮城県政記者会

平成 26 年 9 月 8 日

東北大学大学院農学研究科

～東北大学菜の花プロジェクト現地报告会～

東北大学大学院農学研究科は、このたび菜の花プロジェクトの現地报告会を下記のとおり開催することになりました。菜の花プロジェクトの3年間の活動を振り返るとともに、本年度実施した耐塩性アブラナ科植物の栽培圃場を実際に見ていただく予定です。

この報告会では、プロジェクトのリーダーである中井 裕 教授（環境システム生物学分野）をはじめ、西尾 剛 教授（植物遺伝育種学分野）、齋藤 雅典 教授（栽培植物環境科学分野）、南條 正巳 教授（土壌立地学分野）、北柴 大泰 准教授（植物遺伝育種学分野）、伊藤 豊彰 准教授（栽培植物環境科学分野）より活動を報告いたします。

つきましては市民の皆様幅広く周知していただくとともに、当日はご取材の上、紙面、番組等でご紹介くださいますよう、よろしくご願ひいたします。また、ご取材を希望される場合は、二枚目のお問い合わせ先までご一報ください。

【日時】 9月13日（土） 13時～16時30分
※12時50分までに会場にお集まりください。

【場所】 東北大学大学院農学研究科 川渡フィールドセンター（新棟 講義室）
〒989-6711 宮城県大崎市鳴子温泉字蓬田 232-3
<http://www.agri.tohoku.ac.jp/kawatabi/index-j.html>

【スケジュール】

13：00	～	13：20	開会プロジェクトの概要	中井 教授
13：20	～	13：40	放射性セシウム汚染や津波による塩害を乗り越えるために	齋藤 教授 伊藤 准教授
13：40	～	14：00	津波を受けた土の分析からわかったこと	南條 教授
14：00	～	14：40	菜の花サイエンス	西尾 教授 北柴 准教授
14：40	～	14：55	=休憩=	
14：55	～	15：10	=菜の花圃場へ移動=	
15：10	～	15：25.	現地レクチャー① 耐塩性菜の花の選抜 ※植物生育状況により変更有	北柴 准教授
15：25	～	15：40	=水田へ移動=	
15：40	～	16：10	現地レクチャー② 津波被災農地の土壌調査と菜の花	伊藤 准教授
16：10	～	16：25	=講義室へ移動=	
16：25	～	16：30	閉会	中井 教授

【参加費】 無料

【申込方法】

氏名（団体名）、連絡先を記載し、メールまたは別添の FAX 用紙にて下記連絡先までお申し込みください。ホームページからも参加申込を受け付けています。（<http://www.nanohana-tohoku.com/>）
また、参加申込み締め切りは9月10日（水）とさせていただきます。

※菜の花プロジェクト

東北大学は、災害復興新生研究機構を設立して、東日本大震災からの復興に向けて、「8つのプロジェクトと復興アクション100+」に取り組んでいます。

「東北大学菜の花プロジェクト」とは、津波塩害被災農地での農業復興を支援することを目標に、2011年3月に農学研究科の有志の教員により立ち上げました。7月にヘドロ除去、9月・10月に播種を行い、復興のシンボルとしての「菜の花」を中心に多くの参加者・参加企業の協力を得て進めました。東北大が世界で唯一保有するナタネの遺伝子銀行（約800品種）から塩害地での栽培好適品種を選抜し、並行して被災農地の土壌成分分析（宮城県と連携し、県内344地点）を実施しました。2011年は宮城県内の農家と連携し、約4ヘクタールの菜種を栽培しました。2012年度以降は宮城県内の民間企業と連携し菜の花の食用販売や、収穫したナタネのバイオディーゼル燃料化及び、食用油への加工も行った他、キャンドル製造や菜の花を使用したプリザーブドフラワーの販売も行いました。

本プロジェクトの活動の詳細は下記のホームページをご覧ください。

東北大学菜の花プロジェクト⇒ <http://www.nanohana-tohoku.com/>

災害復興新生研究機構⇒ <http://www.idrrr.tohoku.ac.jp/>

食・農・村の復興支援プロジェクト⇒ <http://www.agri.tohoku.ac.jp/agri-revival>

東北復興農学センター⇒http://www.tascr.agri.tohoku.ac.jp/seminar/info_20140424.html

【地図】



(お問い合わせ先)

東北大学大学院農学研究科

東北大学菜の花プロジェクト事務局

担当：寺島

Tel：022-717-8929

Fax：022-717-8929

mail：info@nanohana-tohoku.com